

貝谷大使が、トビリシ国立大学から「ジョージア語賞」を受賞し、4月17日に同大学において授賞式が行われました。シャルヴァシゼ同大学学長から同大使に同賞の表彰状とメダルが授与されました。この賞は、様々な分野で正しいジョージア語の維持・発展に寄与した人物に贈られるものです。シャルヴァシゼ学長は、祝辞の中で、「同大使が積極的にジョージア語を学び、スピーチをジョージア語で行い、ジョージア語の歌まで歌っておられることは、我々ジョージア人にとって非常に嬉しいことである。審査委員会はこの賞に誠に相応しい受賞者を選んだと思う」と述べました。同大使は、感謝を込めてジョージア語で受賞スピーチを述べました。

貝谷大使と同時に「ジョージア語賞」を受賞されたのは、次の方々です。

- ・ニアズ・マムリキシヴィリ（ジョージア人ジャーナリスト）
- ・ラナ・ゴゴベリゼ（ジョージア人社会活動家）
- ・ドナルド・レイフィールド（英国人ジョージア語研究者。但し代理出席）

「ジョージア語賞」の審査委員の方々は、次のとおりです。

- ・ミヘイル・チヘンケリ（トビリシ国立大学副学長）
- ・ラマズ・チライア（教授）
- ・ラティ・アマグロベリ（作家）
- ・ガガ・ロミゼ（トビリシ国立大学学術評議会員）
- ・ズラブ・ガイパラシヴィリ（図書館長）
- ・レヴァズ・イウクリゼ（「カルチャー・プラス」誌編集長）



シャルヴァシゼ・トビリシ国立大学学長より「ジョージア語」賞を受賞する貝谷大使



貝谷大使による受賞スピーチ



貝谷大使に対する「ジョージア語」賞の表彰状



貝谷大使に対する「ジョージア語」賞のメダル